

## はつほ 農業生産法人 初穂



株式会社初穂 本社外観と精米工場

- 本社所在地：鹿児島県薩摩郡さつま町
- 事業概要：鹿児島県産米の生産・加工・販売。自社水田での稲作及び県内の農家・JAとの提携によるお米の産直事業。
- 常時使用する従業員：9名  
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：49億円  
(2025年9月期)
- 法人番号：5340002023638
- Web：https://www.824.co.jp

### 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役 小濱 隆司

## 「安全・安心な鹿児島県産米を、農家の情熱と共に食卓へ」

当社は、1996年の設立以降、自社での稲作と並行し、鹿児島県内全域の農家やJAと深く提携してまいりました。私たちの使命は、生産者の所得を安定させると同時に、消費者の皆様へ「安全・安心でおいしいお米」を産直価格でお届けすることです。

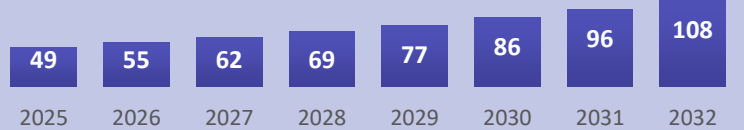
「薩摩の米蔵」と称される鹿児島県伊佐市の寒暖差が育む「伊佐米」や、冷めても美味しい「ミルキークイーン」など、鹿児島県には全国に誇れるブランド米が数多くあります。

今回の100億宣言を通じて、これら地域資源の付加価値をさらに高め、持続可能な農業の未来を切り拓いていく決意です。

### 売上高100億円実現の目標と課題

#### 実現目標

2032年の売上高達成に向け、年率12%程度の成長を目指す。売上高100億円の達成予定年・最終目標売上高の達成予定年はどちらも2032年とする。



#### 課題

- ・品質保持とロスの増加：高温による品質劣化があり、年間を通じて高品質な状態を維持する体制が確立されていない
- ・物流コストの増大：物流コスト上昇に伴い、県外産米との競争力維持が困難である
- ・地域水田営農の継続支援と農家の所得向上の実現
- ・未利用資源の活用：県外に流出している「ふるい下米」等の有効活用と地域内循環

### 売上高100億円実現に向けた具体的措置

#### 目指す成長手段

- ・低温貯蔵庫（15℃）の整備と物流拠点化：品質保持を中核とした計画出荷体制を構築し、一元管理によるコスト削減と安定供給を実現する
- ・精米ラインの増設と外部契約拡大：大手企業との契約により精米量を約6,800トン増加させ、総量7,500トン体制へ増強する
- ・酒造用（麴用米）精米ラインの新設：地元産のふるい下米を精米・原料化し、県内酒造会社へ安定供給することで、県産焼酎の新商品開発に貢献する

#### 実施体制

- ・地域連携：鹿児島県伊佐市内の生産者、JA、民間企業との三者契約による販売ロットの拡大
- ・一貫体制の強化：農家自身が生産・加工・販売までを担う強みを活かし、HACCP認証に基づいた安全な工場設備（色彩選別機、金属探知機、自動計量器等）による徹底した品質管理体制を継続・発展させる
- ・地域経済への貢献：大型倉庫の整備等に伴う新たな雇用の創出

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです